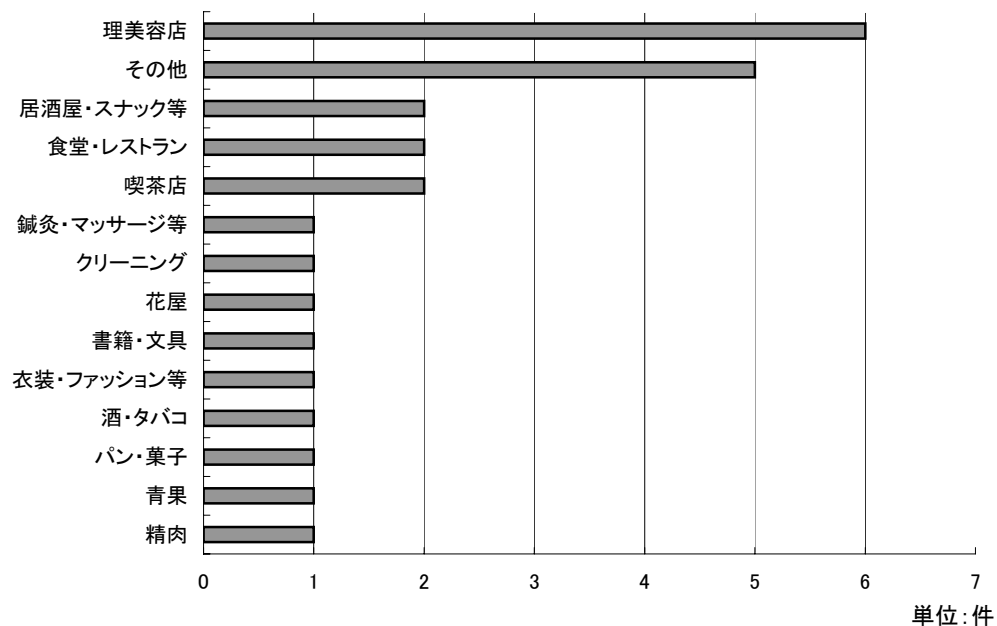


香川駅周辺まちづくりに関するアンケート調査
～商業・業務用～

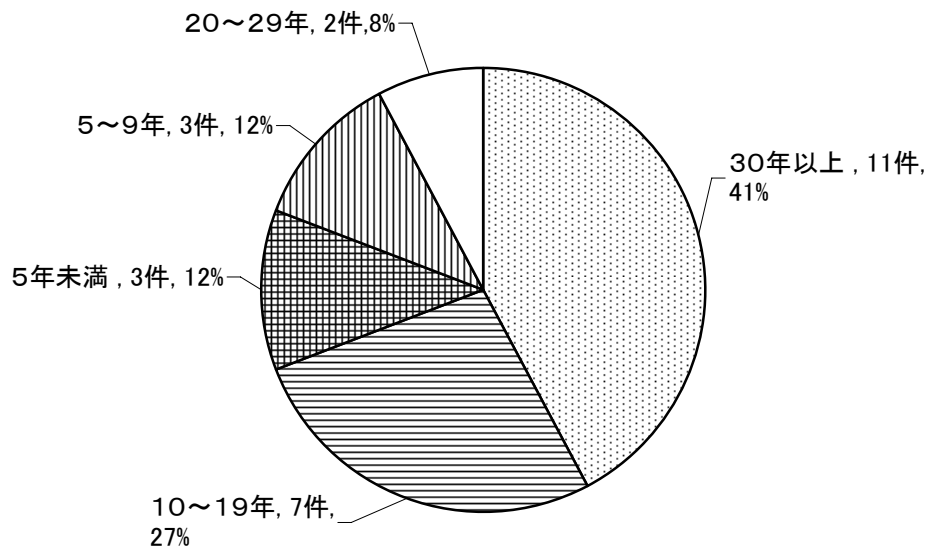
平成22年12月

Q1.お店の状況についてお尋ねします。あなたが営んでいるお店の業種について教えてください。



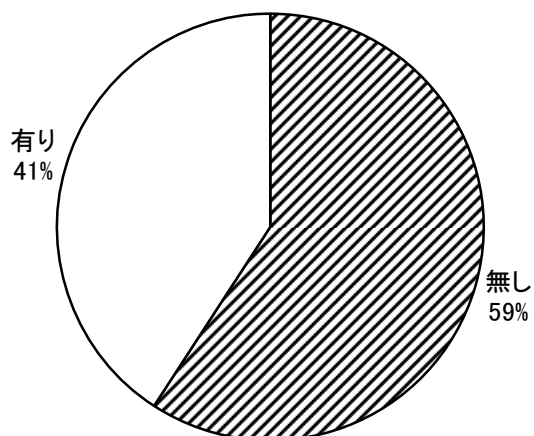
理美容店が多いのが特徴です。その他には歯医者や、不動産業などがあります。

Q2 お店の状況についてお尋ねします。現在地での営業年数はどれぐらいですか？



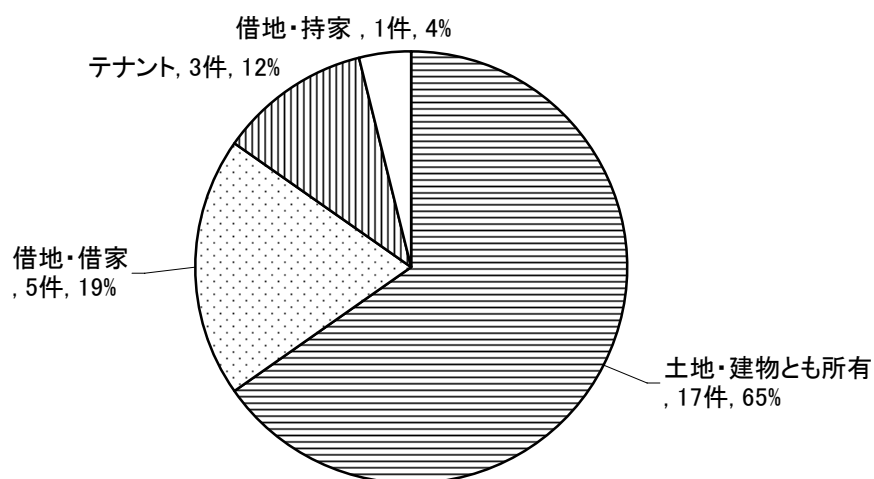
30年以上が4割を占めています。10年以上も加えると約7割に達します。

Q3.お店の状況についてお尋ねします。後継者の有無



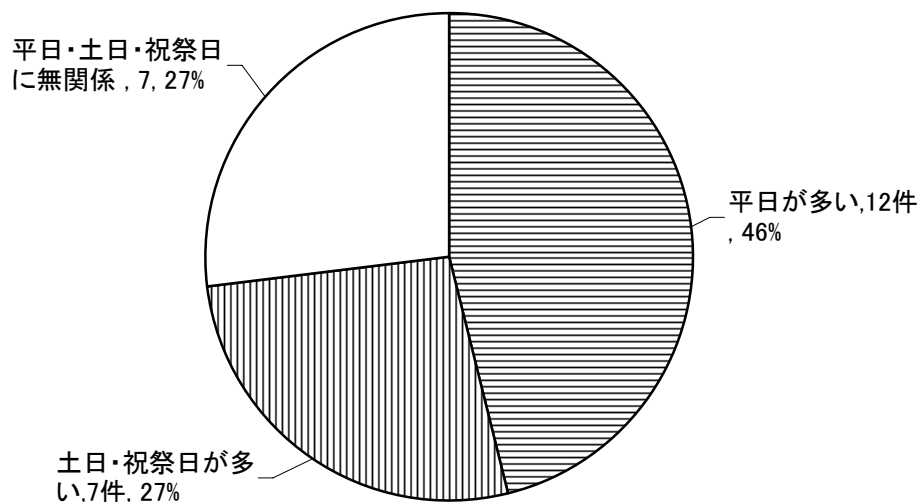
後継者無しが約6割を占めています。Q2で示したように長く営業している店舗があることから早期に対策を講じる必要があります。

Q4 お店の状況についてお尋ねします。お店の所有形態は



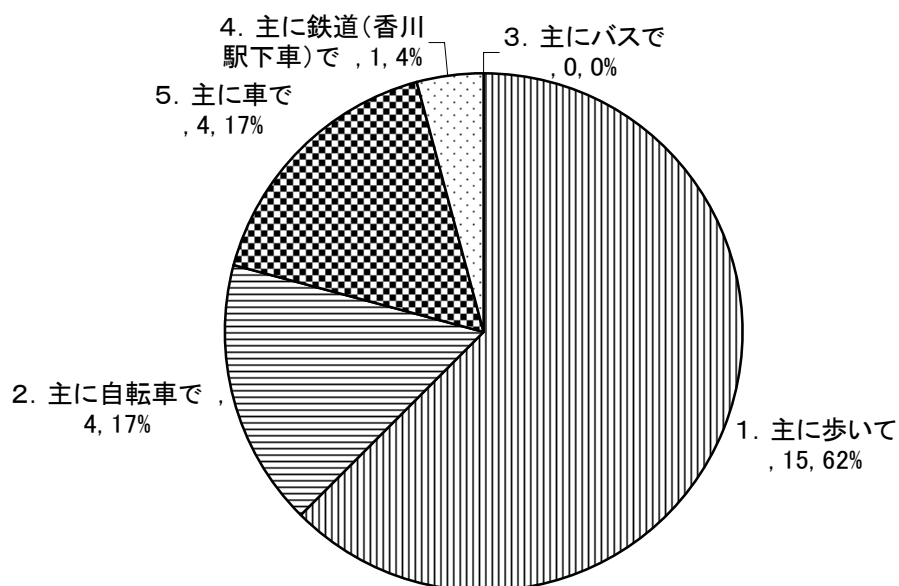
土地・建物とも所有している店舗が6割を超えています。Q3に示されるように今後、後継者が無い場合、空き店舗が増えることにより土地利用自体が変わる可能性もあります。

Q5 お客様のお買い物状況についてお尋ねします。お客様は平日と休日とどちらが多いですか



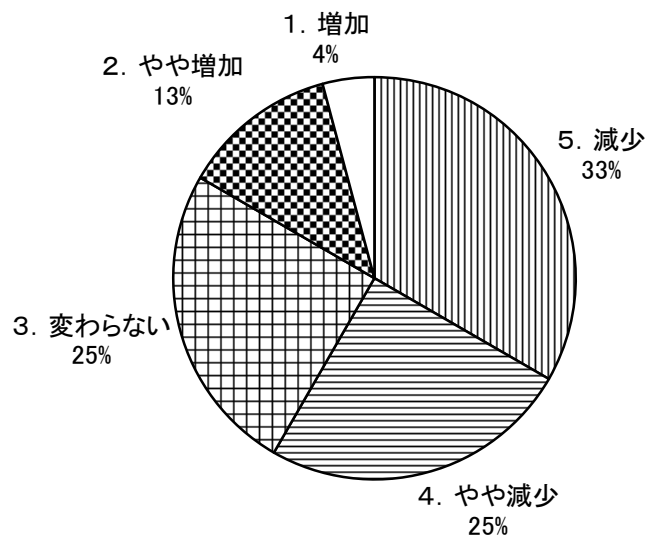
平日の利用者が多いことは、香川駅周辺に居住する市民(無作為抽出)向けのまちづくりアンケート調査からも明らかになっています。

Q6 お客様のお買い物状況についてお尋ねします。お客様は主にどんな手段で来られますか(ひとつだけ○を)

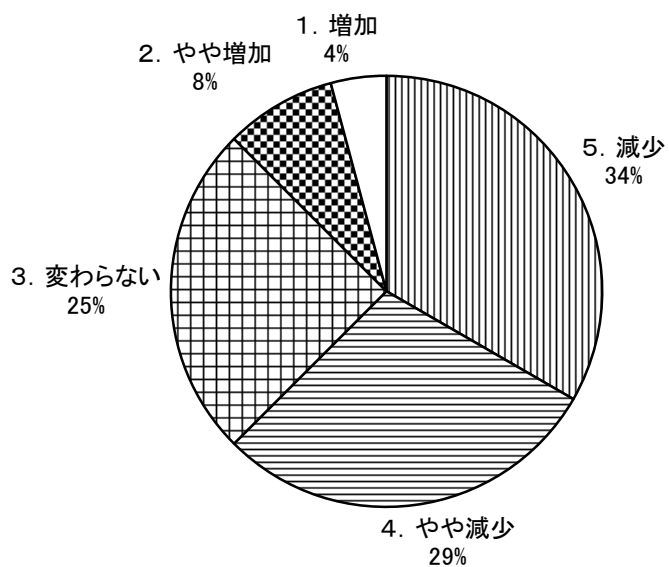


徒歩や、自転車の利用者が多いのは駐車場が少ないことなどが要因となっています。

Q7 お客様のお買い物状況についてお尋ねします。近年(ここ3～5年程度)の状況について(来店者

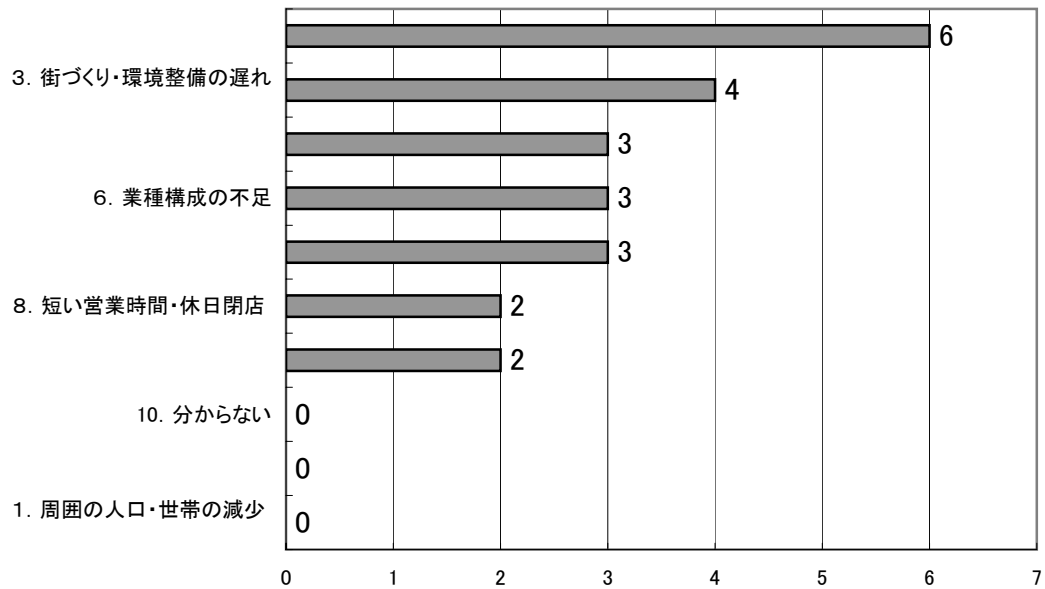


Q7 お客様のお買い物状況についてお尋ねします。近年(ここ3～5年程度)の状況について(売上げ



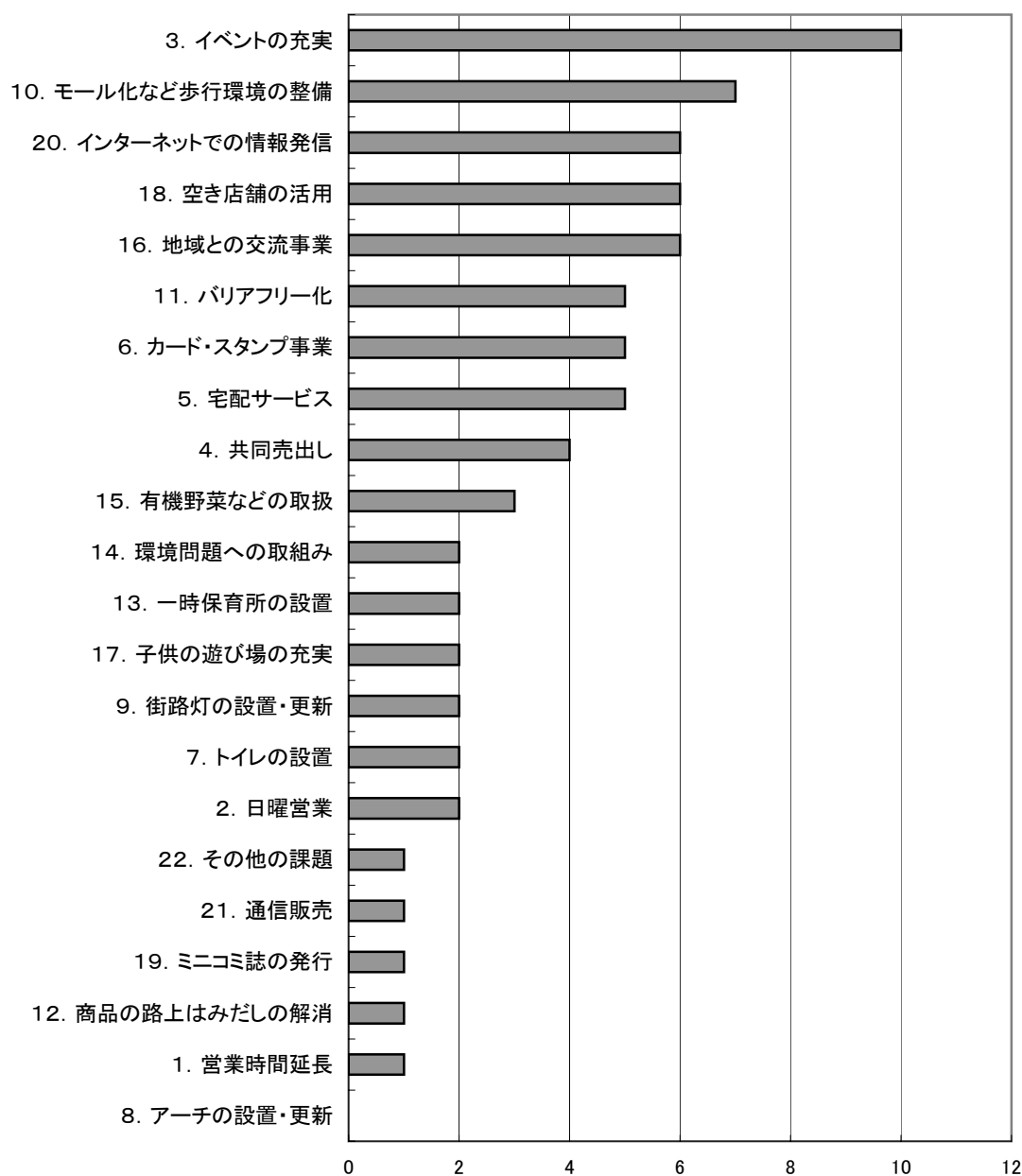
来店者数、売上げとも減少が3割を超えたと回答しており、やや減少と合わせると6割を超えているとの回答がありました。

Q8 お客様のお買い物状況についてお尋ねします。「Q7」の理由について「4.やや減少」、「5.減少」と答えられた方に(3つまで○を)



大型店の存在・進出を選んだ方が多く、次いで街づくり・環境の遅れが続いています。

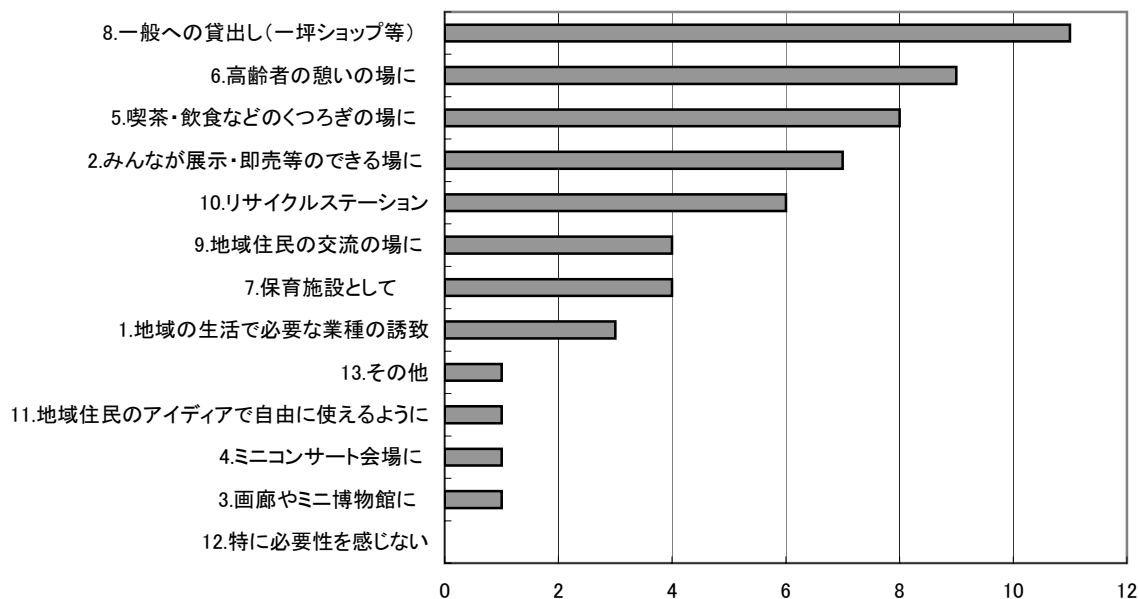
Q9 まちづくりと商業環境についてお尋ねします。今後 商店街として取組むべき課題について※
取組むべき課題(いくつでも○を)



イベントの充実を考えている方が最も多く、次いでモール化など歩行環境の整備、インターネットでの情報発信、空き店舗の活用などが選ばれています。

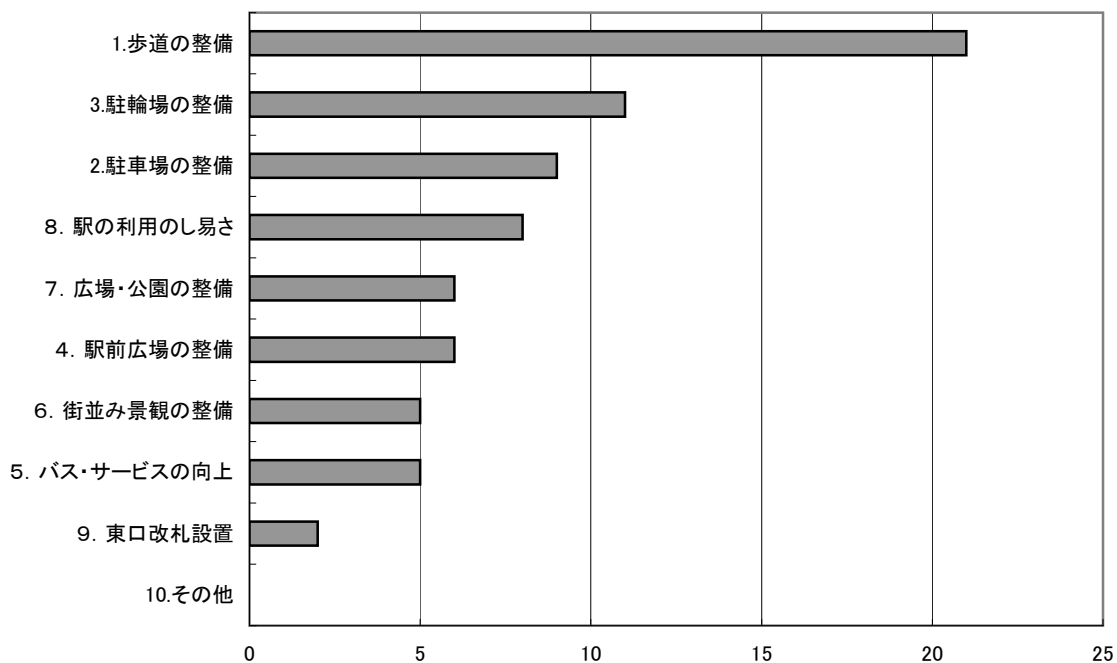
一方、日曜営業や、営業時間の延長などについては選んだ方が少なく、Q5の休日のお客様が少ないという回答に対する改善についての取り組みの意識は低いといえます。

Q10 商店街の空き店舗の活用方法について(いくつでも○)



一般への貸出しや、高齢者の憩いの場を選んだ方が多いです。喫茶・飲食などのくつろぎの場、みんなが展示・即売等のできる場など交流に関する選択が多い結果となりました。

Q11 香川駅周辺地区のまちづくりで特に重要な点について(いくつでも○)



歩道の整備を選んだ方が最も多く、次いで駐輪場の整備、駐車場の整備が上位を占めています